パンを囲み人がつながる場所へ。

～創業110年超の石材店が営むパン屋Kanoa～

寂しくなった商店街で小さなパン屋がきっかけに人が集まる場所に挑戦





店名　　神戸町のパン屋さん KANOA（カノア）

会社概要

社名　KANOA（深貝石材店）

代表者名　深貝里恵　（48）　深貝仁則（53）

住所　安八郡神戸町神戸518-1

電話番号

業種　パン製造販売

　　墓石販売

営業日　火・木・土

　　10：00～17：00

駐車場　2台





パン屋さんを始めるまで

開業の歴史　～　現在に至るまで

2022年10月22日　オープン

2026年11月24日（火）　リニュアルオープン

何故、パン屋を始めたのか（動機）

もともとパン教室を開いていて、生徒さんから「神戸町にはパン屋さんがないから、パンを販売して欲しい」という声を頂くことが増えたことが、パン屋を始めるきっかけの一つでした。

また、主人が営む石材店は、お墓を建てる時や関することなど何かきっかけがなければ足を運びにくい場所でした。

パンを買いに来たついでにお墓のことを聞いてみようと気軽に思ってもらえる場所にしたく、石材店の打ち合わせスペースでパンの販売を始めました。



パンを買う場所から、人が集う場所へ。

パンを買うだけの場所ではなく、人と人が自然につながる場所を目指しています。
新たにイートインスペースを設けることで、地域の方々が気軽に交流できる「地域コミュニティの拠点」となるパン屋を目指します。月に一回ミニミニマルシェも開催予定



国産小麦使用にこだわりのパン



5席の小さなイートイン



パンを囲んで、笑顔が集まる場所

クラウドファンディングに挑戦！

パンを買うだけの場所から、子どもも大人も気軽に集える場所へ。
皆さまからの応援を力に、5席の小さなイートインスペースを設け、パンを囲んで笑顔と会話が生まれる「地域の居場所」づくりに挑戦します。パンを囲み、人がつながる場所へ。



こだわりのパン製造

国産の小麦や甜菜糖、天然塩など厳選した素材を使用し、生地づくりから焼き上げまで一つひとつ丁寧に手作りしています。焼きたてのおいしさはもちろん、子どもから大人まで安心して食べられるパンづくりを大切にしています。



国産素材のこだわり



焼きたてパンを提供



人とのつながり

今回実施する事業の効果

今回、実施する事業で何が変わるのか？

新たに、イートインコーナーを設営したことで、パンと一緒にコーヒーなどを楽しみながらほっとひと息ついていただける空間を作ります。
また、小さなマルシェやワークショップなども開催し、パンを買うだけではなく、地域の人が気軽に立ち寄り、人と人がつながる場所へ。

「パンをきっかけに、人が集い、つながる場所へ！





Kanoa人気パンランキング

本日は1位のパンを試食としてお持ちしました

順位	パンの名前	特　徴	価　格（税込）　円	
1	はちみつバターの 塩ぱん	はちみつの優しい甘さと ゲランドの塩の甘じょっぱい人気のパン	250円	
2	クリームパン	甘さ控えめ・池田町産たまご使用	180円	
3	メロンパン	アーモンドプードルをサクサククッキー	200円	
4	シュガーバターパン	ひとくちサイズで食べやすい	200円	
番外編	薬膳カレーパン	和漢薬膳師の國枝美奈子先生考案	350円	

今後の展開

地域のコミュニティを作りたい

当店は、リピーターのお客様も多い。

週に一度の楽しみとして通う人や、県外から月に一度訪れる人もいる。

当店は、パン屋という枠を超え、地域とのつながりづくりを行いたい。

コロナ禍以降、商店街のイベントもなくなり、子どもたちが遊べる場が減ってしまった。

それなら、当店が地域コミュニティの場となろう。

目指しているのは、「街のパン屋さん」

材料や手間に向き合いながらも、誰にとっても身近な存在でありたい。

１１月２４日（火）１０時
リニューアルオープン



TUMIGI.GIFUで紹介されました

Instagram

神戸町の小さなパン屋さんKANOA
岐阜県安八郡神戸町神戸518-1
電話番号　080-8349-6510